

第 17 回議会報告会 報告書

地域名	高柳地域		
年月日	平成 30 年 4 月 23 日 (月)	会場名	米里体験交流センター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	20 時 50 分
参加数	男性 22 人	女性 1 人	合計 23 人
班 長	田路之雄	司会者	田路之雄
報告者	田村和也	書記	西谷昭徳
班員名	田路之雄、田村和也、西谷昭徳、深澤 巧		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	① 高齢者の運転免許証の自主返納は、公共交通が不便な養父市では不向きであるがどうか。	① 養父市は、路線バスの市内区間限定初乗り運賃 150 円など、公共交通の利用促進対策をとっている。	
	② 集会施設の無償譲渡が地元区と協議の上進められている。担当区と契約書の取り交わしを行ったのか。	② 当局に問い合わせする。	
	③ 森林環境税はどのようなものか。	③ 国より森林整備について自治体に財政支援がなされる。来年度から制度が始まる。生活環境常任委員会の閉会中の調査を予定している。	
	④ 危険な空き家が増えている。対策はどんなになっているのか。	④ 養父市でも条例を制定し、特定空き家の認定基準を定め強制撤去ができるようになった。	
	⑤ 八鹿病院の経営が大変厳しい。多額の資金が減少し続けている。市の財政負担が心配される。市と議会は早い段階で市民に説明する必要があると思うがどうか。	⑤ 病院経営が大変悪化していることは承知している。市の将来の財政負担、病院経営についての関わり方などの課題を整理して議論する必要がある。	
	⑥ 欠席議員が 2 名いる。病気療養中とのことであるが報酬を満額支給することについてどのように考えているか。	⑥ 現在治療に専念しており、2 名とも復帰の意向を示している。報酬等の特例については必要性を検討していきたい。	
	⑦ 法律、条例違反議員がいるがどうか。	⑦ 市民から厳しい意見があるが、12 月議会で議会議員政治倫理条例を制定した。信頼回復に努めたい。	

市 民	対 応
<p>① 高柳では、市に先駆けて県の補助金を使って小学校校門前に防犯カメラを設置した。後の維持管理を自治協議会が行っている。市の管理に移行できないか。</p> <p>② 私立こども園にも防犯カメラは必要である。公立こども園と同じように市が設置を進めるべきと思うがどうか。</p> <p>③ やぶパートナーズ株式会社に経営支援金を3年間出すことについては、昨年の議会で議論して議決された。今回の議会で2400万円に対していまだに異論が出ていることに理解できない。</p> <p>④ 上下水道施設の整備が完成されたが、八木川に魚がいなくなった。水質調査が必要ではないか。</p> <p>⑤ 大屋大杉に空き家対策として、古民家の改修をされたが経営はどうなのか。</p> <p>⑥ 朝倉に大型店舗が開設予定であるが、店舗の営業時間等は明確になっているのか。</p> <p>⑦ UIJ ターンは大屋地区が多いのは何故か。</p>	<p>① 当局に問い合わせる。</p> <p>② 私立こども園との意見交換の際に意見を聞いてみる。</p> <p>③ 意見として伺っておく。</p> <p>④ 水質調査の権限は県であるが、生活環境の問題として県に調査の申し入れも考えていく必要があるかもしれない。</p> <p>⑤ 地区も重要伝統的建築物群に指定されている。今後の推移を見守りたい。</p> <p>⑥ 議会としてはまだ関知していない。</p> <p>⑦ 関東地方からスキー場に若者が集まっている。孫ターンの事例もある。観光事業や地域おこし事業に関心をもつ若者が活躍している。</p>

意見交換会での質疑

市 民		対 応
その他 (提言など)	<p>① 文化会館の建設地の決定には十分な審査はされたのか。今、朝倉地区で開発が進んでいるが総合的に考えていくべきと考える。</p> <p>② 通学路の安全対策をお願いしたい。また、一部の歩道で水たまりができています。現地を見てほしい。</p>	
備考 なし		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 30 年 4 月 23 日

報告者 3班 班長 田路 之雄



